

2018年県行政との意見交換会

県民生活課（県消費生活センター）との意見交換会を開催しました。

1. 目的

県行政と消費者団体4団体（地消連、消団連、消費者ネットやまぐち、県生協連）との意見交流を通じて、県内の消費者行政の充実にむけて行政と消費者団体が互いを理解し合い、協力して活動を推進していくことを目的としています

2. 開催概要

（日時） 2018年5月15日（火）10:00～11:30

（会場） 山口県消費生活センターまなべる学習室

（出席者）《県行政》蔵籐県民生活課課長、伊藤消費生活センター所長
池本主幹、梶山主査、大田主任 杉田主任主事
河村主査

《消費者団体》山口県地域消費者団体連絡協議会、山口県消費者
団体連絡協議会、山口県生活協同組合連合会
NPO法人消費者ネットやまぐち

（内容）

- ・各団体及び県行政職員の自己紹介
- ・県からの報告
 - ①平成30年度消費者行政の推進計画、および取り組みについて
 - ②「山口県消費者基本計画」の第3次改定について
- ・平成30年度各団体の事業計画について
- ・県行政への要望と意見交換
 - ①市町からの相談員の育成や研修について県全体の課題として要望されていることについて
 - ②昨年の要望である、消費者教育としての学生への施策が計画されている事や見守りネットワークの強化が計画されていることは進歩である。
 - ③消費者ネットやまぐちが適格消費者団体を目指すことについては、県としても県内に必要と思うし、進めてほしい。

